

経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられる患者さんへ

(手術前日入院)

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/			
経過	入院日	手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	退院日	術後3日目
目 標	手術を受ける準備ができる。 		疼痛がコントロールできている。 血尿の増悪がなく、尿の流出が順調である。	尿道カテーテルが抜去でき、自尿が確認できる。		退院後の生活の注意点を知っている。		
処 置	弾性ストッキングのサイズを測定します。	体温、脈拍、血圧を測ります。 入れ歯、指輪等の貴金属類はすべてはずします。 弾性ストッキングをはきます。 看護師と一緒に手術室に行きます。	適宜、体温・血圧・脈拍を測定します。 心電図モニターを装着します。――→ 酸素吸入をします。	心電図モニターをはずします。 弾性ストッキングを脱ぎます。				
点 滴			点滴があります。	夕方に点滴終了です。				
お 薬	お薬とお薬手帳を持参のうえ、看護師に渡してください。手術当日の内服については確認してお伝えします。 21時に下剤を内服します。	指示されたお薬だけ朝7時まで内服します。 	*手術終了直後に尿道カテーテルから膀胱内へお薬を注入する場合があります。 指示があるお薬だけ内服します。内服の際は看護師がお手伝いします。			抗血栓薬・抗凝固薬を服用している方は、 月 日から再開してください。		
検 査				朝、採血があります。 				
食 事	夕食のときに術前飲料水が出ます。 21時以降は食事はできません。   	食事はとれません。指定の時間まで、術前飲料水を飲むことができます。 ☐ 午前手術 ⇒ 朝7時まで ☐ 午後手術 ⇒ 朝9時まで 	☐ 腰椎麻酔 ⇒ 3時間後から水分可 ☐ 全身麻酔 ⇒ 6時間後から水分可 *手術の終了時間によって、夕食が出る場合があります。 	朝から食事が開始になります。 尿の出が良くなるように、十分に水分をとってください。  				
活 動 安静度	制限はありません。		ベッド上で安静に過ごします。 寝返りや横向きになることはできます。	朝から起き上がることができます。 歩行も可能となり制限はありません。				
排 泄			尿の管が入り、自然に尿が排出されます。 痛い時や違和感が強い時は、看護師にお知らせください。 	尿の管は、尿量や尿の色など術後の経過によって、医師の指示のもと抜きます。 尿の管が抜けた後は、尿量や色などの観察のため、トイレにある袋に尿をためてください。詳細は看護師が説明します。				
清 潔	シャワーに入ります。 			温かいタオルで体を拭き着替えをします。 尿の管が抜ければシャワー浴が可能です。  				
説 明 指 導	病棟を案内し、入院中の生活とスケジュールについて説明します。 同意書等の書類を確認します。	ご家族は手術予定時間の1時間前までに病棟にお越しください。 貴重品はご家族に渡してください。	手術後、医師から説明があります。 疼痛や吐き気などの症状がある場合は、我慢せずに看護師にお知らせください。			午前中に退院です。退院の書類と診察券をお渡しし、退院の手続きについて説明します。 次回外来の予約について説明します。		